



水関 健司

大阪市立大学 大学院医学研究科

神経生理学教室

近年、徐波睡眠時にみられる sharp-wave ripples が記憶の固定化に重要な役割を果たしているという知見が蓄積されてきました。

さらに、レム睡眠が記憶固定に重要であるとの報告も増えています。

今回は、徐波睡眠時ならびにレム睡眠時に、海馬-嗅内皮質の神経回路でどのように情報が処理されるのかについて、私達がラットを用いて行ってきた研究を紹介します。